

## 令和7年度水産物外商活動支援事業委託業務公募型プロポーザルの審査結果について

### 1 審査

参加申込書及び企画提案書の提出があった3社については、資格要件を満たしており、審査委員会によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施した。

- ・日時：令和7年3月28日（金） 13時から16時50分まで
- ・場所：オーテピア高知図書館 4階研修室（高知市追手筋2丁目1-1）

### 2 審査項目及び方法

#### 審査項目と配点

(1) 事業目的への理解と提案への反映	(20点)	} 審査員1名当たり 120点×5名 (計600点)
(2) 「応援の店」の登録	(5点)	
(3) 「応援の店」への外商活動	(15点)	
(4) 「応援の店」産地見学会の開催	(15点)	
(5) オンライン試食商談会の開催	(15点)	
(6) 「応援の店」と連携した高知フェアの開催	(10点)	
(7) 「応援の店」へのアンケート調査	(5点)	
(8) 県内参画事業者との連携	(15点)	
(9) 「応援の店」、「県内参画事業者」への情報発信	(10点)	
(10) 実施体制	(10点)	

審査方法は、プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を合計し、審査委員会が下記の者を候補者として選定した。

候補者 サッポロビール株式会社

総合得点 501点

### 3 候補者の選定理由

候補者は、自社の酒類販売を生かして飲食店側のニーズと県内事業者の強みをつかんでいると考えられることや、令和6年度の応援の店と県内事業者の取引金額は目標を大きく上回る成果となっている。

過去の本事業の委託実績を通じてブラッシュアップした形での課題解決の提案及び営業力強化研修による県内事業者のスキルアップ等が期待できる内容となっていた。

また、県内の経営者や仕入れ担当者との人間関係を構築しており、県内事業者のモチベーション向上につなげる工夫や実施体制も整っていると考えられた。

これらから「応援の店」と「県内参画事業者」との取引を活性化させ、県産水産物等の流通・消費の拡大に期待が出来る提案内容であると考えられた。